

九州
沖繩
版
画

1月 17 日 | 火 | - 22 日 | 日 |
2023年 10:00 - 17:00

※入館は閉館30分前まで
※最終日のみ15:30閉館

入場無料

2022

九州産業大学美術館

〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2丁目3番1号 九州産業大学内
TEL: 092-673-5160 <https://www.kyusan-u.ac.jp>

主催: 九州産業大学芸術学部 九州・沖縄版画プロジェクト実行委員会

九州・沖縄版画

プロジェクト

2022

「九州・沖縄版画プロジェクト」は、昨年退任された芸術学部の古本元治教授を中心に2014年に発足し、『版画の力』をメインテーマに版表現を通してアートの輪を広げてきました。今回で第8回目となるプロジェクトでは、九州・沖縄圏内の「版」を通して作品を制作している作家や学生の作品を展示し、版表現の現状と「版の力」をテーマに、版表現の考察と新たな可能性を探る展示となっています。

このプロジェクトは、九州・沖縄に在住する版画作家・教員の他、大学生、高校生の皆様に広く参加していただく事により、九州・沖縄の版画よるネットワークの構築と様々な世代に版画の魅力を伝えることを目的とし、九州産業大学美術館を中心に展覧会を開催してまいりました。

過去には、第2回展で「全国大学版画展受賞者展」と「東北地区の大学との交流展」を開催し、全国の大学生の優れた作品を展示し版画を通じた交流を行いました。また第3回展以降は「高校生による版画作品展」を開催し、高校の美術教育を通して制作された、高校生の迫力ある版画作品を展示してまいりました。昨年は沖縄県立芸術大学企画の国際交流と版画芸術の発展を目的とした、国内外の7大学が参加による「版と言葉 版画集による国際交流展」を開催し、版画による国際交流の発展に寄与してきました。このような形で、その時折、時代に沿った様々なテーマで版画作品による展覧会を開催しています。

企画・運営は教職員をはじめ学生スタッフで行っており、版画という共通の言語を通して、若い作家の育成、新たな地域、国際的な交流、啓発の機会を図る事を目指しています。また、版画文化を記録し、公に発表・鑑賞することにより、新しい発見を共有、版表現の可能性を実体験することのできる展覧会を行なっています。

『版の力』はアートの輪を広げることができ、文化振興や地域・国際交流への貢献等、大きな可能性を感じています。今後も皆様方のご協力を仰ぎながら、さらに展開して行きたいと願っております。

九州産業大学芸術学部教授
九州・沖縄版画プロジェクト代表
三枝 孝司

九州産業大学美術館

〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台 2-3-1

アクセス

- JR 鹿児島本線：「九産大前」駅下車 徒歩約5分
- 西鉄バス：「唐の原」バス停下車 徒歩約5分
「九州産業大学南口」バス停下車 徒歩約8分
- 車：福岡都市高速「香椎東出口」降車「産大前」の交差点より入る（本学体育館横駐車場をご利用下さい）

お問い合わせ
九州・沖縄版画プロジェクト実行委員会事務局

〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台 2-3-1 九州産業大学芸術学部 三枝研究室 TEL:092-673-5740

出品者

石橋 佑一郎 | 内田 るり |
宇野 美香 | 浦脇 駿 |
於保 彩花 | 於保 政昭 |
加藤 恵 | 狩野 信喜 |
川角 和也 | 金城 徹 |
三枝 孝司 | 酒井 忠臣 |
銭 昊煜 | 高崎 賀朗 |
高見 結子 | 田島 恵美 |
田代 ゆかり | 知花 均 |
田 スンヒョク | 長野 玲子 |
西川 洋一郎 | 古本 元治 |
真崎 茜 | 増田 由菜 |
松永 瑠美 | 眞鍋 侑加 |
簗田 梨々花 | 宮野 英治 |
本村 佳奈子 | 諸岡 亜弥 |
山城 司雄 | 吉武 英里香 |
吉村 順一（順不同・敬称略）

※九州・沖縄にゆかりのある作家、教員、学生が出品しております。

参加高校

筑陽学園高等学校
福岡県立ひびき高等学校
福岡県立北筑高等学校
福岡県立八幡南高等学校

※高校生の記名は省略しております。



新型コロナウイルス感染拡大の対策を行って開催しております。美術館内ではマスクをご着用ください。